

【日本医科大学付属病院 がん化学療法レジメン】

《無断転載禁止》

レジメン番号：CRC-141

対象疾患	レジメン名称	コース期間	総コース数	適応	催吐リスク	根拠
大腸がん	Aflibercept + FOLFIRI	14日間	規定なし	<input checked="" type="checkbox"/> 進行/再発 <input type="checkbox"/> 術後補助化学療法 <input type="checkbox"/> 術前補助化学療法 <input type="checkbox"/> 放射線併用化学療法 <input type="checkbox"/> その他	中	J Clin Oncol 30: 3499-506, 2012

	薬品名	投与量	投与経路	投与時間	Day													
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
①	ザルトラップ 生理食塩液	4mg/kg 100mL	点滴静注	60分	↓													
②	デキサート アロキシ 生理食塩液	9.9mg 0.75mg 50mL	点滴静注	15分	↓													
③	レボホリナート* 5%ブドウ糖液	200mg/m ² 250mL	点滴静注	120分	↓													
④	イリノテカン* 5%ブドウ糖液	150mg/m ² 250mL	点滴静注 (側管)	90分	↓													
⑤	5-FU 5%ブドウ糖液	400mg/m ² 50mL	点滴静注	5分	↓													
⑥	5-FU 生理食塩液	2400mg/m ² 適量	点滴静注	46時間	→													
*③と④は同時に投与																		

<注意事項/備考>

- ✓ 原則として、皮下埋め込みポートより投与 / イリノテカンはレボホリナートの側管から同時に投与
- ✓ Aflibercept : 0.2 μmのポリエーテルスルホン酸フィルター使用 / 0.6~0.8mg/mLになるように調製
- ✓ Aflibercept : 尿蛋白2+ → 定量検査を / 血圧上昇(高血圧)に注意(自宅での定期的な測定・記録を)
- ✓ 下痢(CPT-11) : 急性症状(コリン様症状、前投薬に抗コリン薬併用などの検討)と慢性症状(活性代謝物による粘膜障害、必要に応じてロペラミドの検討)
- ✓
- ✓